

新春
講演会

労働法制の改悪と闘いの展望

— 派遣労働者の解雇問題と政府・大企業の社会的責任 —

講師 岩永千秋氏 (労働法制中央連絡会事務局次長、いの健全国センター事務局次長、全労連常任幹事)

日時 2月21日(土) 14:00~16:30

会場 宮城県婦人会館 (参加費無料)

※勇気のわく活動報告もあります!

青年ユニオン(2月15日結成)から / 派遣切りとたたかう労働者や支援労組から

主催 / 労働法制問題講演会実行委員会

(宮城県労働組合総連合、09春闘共闘会議、自由法曹団、
労働法制改悪反対宮城県連絡会、パート臨時労働者連絡会、
宮城県未組織センター、青年ユニオン準備会、
働くもののいのちと健康を守る宮城県センター)

事務局・連絡先

働くもののいのちと健康を守る宮城県センター
仙台市青葉区五橋 1-5-13 県労連内
電話 / 022-268-3684

「年越し派遣村」ボランティアのがんばりで何とか新年を迎えたものの、ポロ雑巾のようにいとも簡単に捨てられてしまう派遣労働者。仕事も住みかかも奪われ、場合によっては生きる権利さえ奪われてしまうような無権利状態。

「格差と貧困」はますます拡大し、働く人々のいのちと健康も、そして人間としての尊厳さえ守ることが出来ない現状は、まさに憲法違反そのものです。

これ以上奴隷労働を許さないためにも、人間らしい暮らしを守るためにも、労働法制改悪の歴史と背景を学び、未来への展望を確かなものにして闘うことが重要です。

労働組合の真価が問われていますが、労働組合だけで闘えません。組合役員はもちろん、組合員も未組合員も、正規労働者も非正規労働者も、そして関心のある多くの人々みんなで学んで、みんなで切り開こうではありませんか。

オバマを選んだアメリカ国民のように!

